

# DVE776

## 取扱説明書

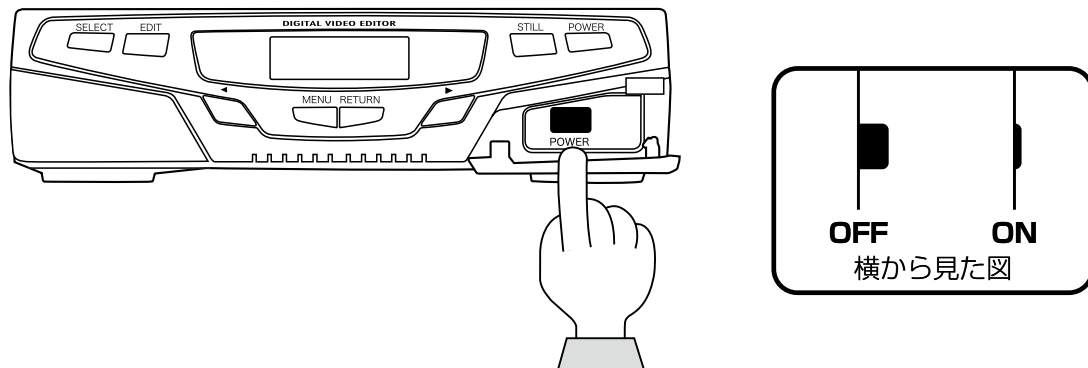
### ◆ご使用方法 - 基本編 -

- 電源を入れる ————— 5
- 電源を切る ————— 6
- 再生機器を選ぶ ————— 7
- 回路を通した映像を出力する/  
回路を通さずに映像を出力する ————— 8

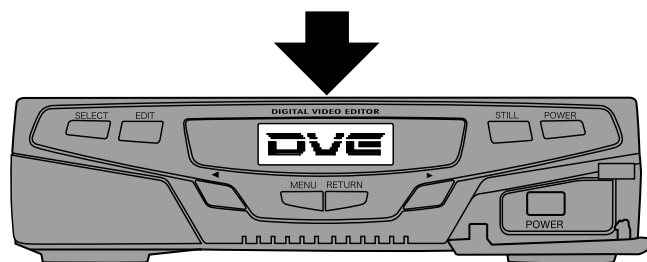
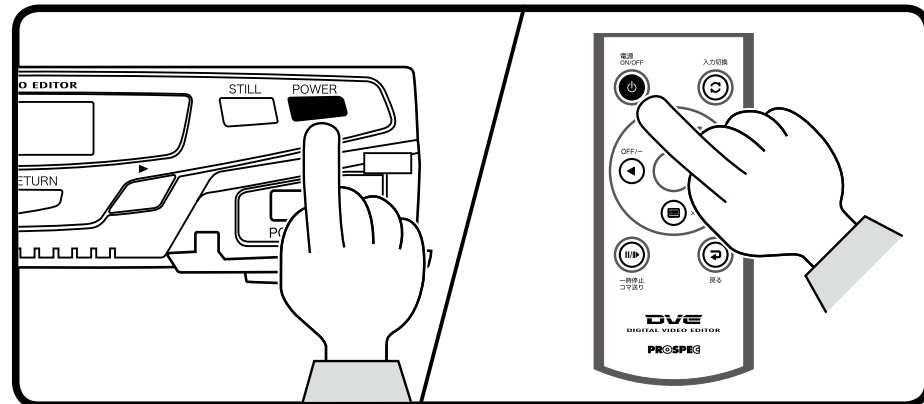
# ご使用方法 - 基本編 -

## ■ 電源を入れる

1. 主電源スイッチを ON (スイッチが押し込まれた状態)にする。



2. POWER [電源] スイッチを押す。

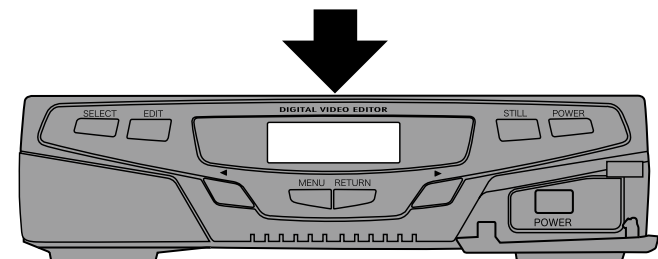
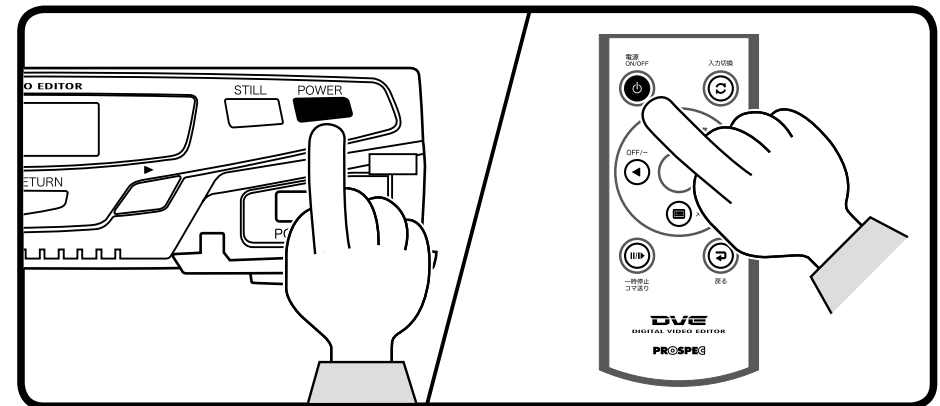


### !ワンポイント!

- ・主電源スイッチを ON にしないと、POWER [電源] スイッチを押しても電源は入りません。
- ・主電源スイッチを OFF にすると、映像及び音声は一切出力されません。  
※主電源スイッチを OFF にした状態は、AC アダプターをコンセントに差し込んでいない状態と同じです。
- ・電源が入ると「DVE」が 3 秒間表示されます。「DVE」表示中は一切の操作ができません。

## ■ 電源を切る

1. POWER [電源] スイッチを押す。



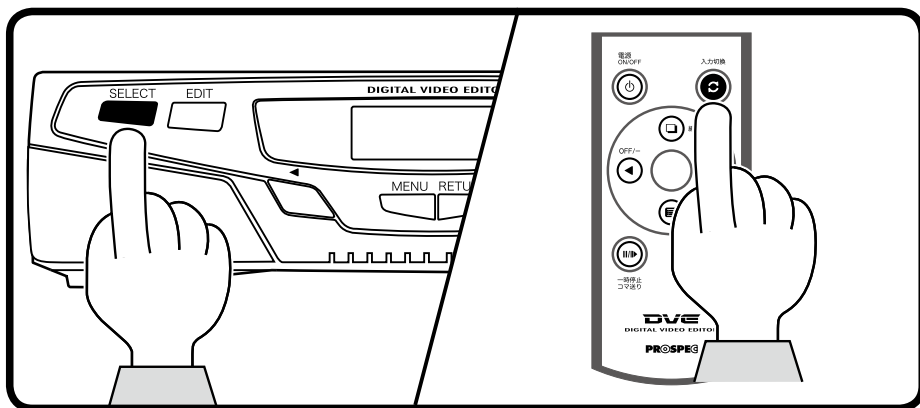
### !ワンポイント!

- ・POWER [電源] スイッチを押して電源を切ると、直前に選択していた再生機器 (入力 1 / 入力 2 のいずれか) の映像及び音声がそのまま出力されます。「THROU (スルー)」に設定した状態と同じです (8 ページ参照)。
- ・主電源スイッチを OFF にしたり AC アダプターをコンセントから外しても、設定した内容は全て記憶されています。長期間使用しない場合は、主電源スイッチを OFF にするか AC アダプターをコンセントから外しておいてください。
- ・AC アダプターをコンセントから外した状態は、主電源スイッチを OFF にした状態と同じです。

# ご使用方法 - 基本編 -

## 再生機器を選ぶ

1. SELECT[入力切換]スイッチを押して再生機器(入力 1/入力 2のいずれか)を選択する。



● IN-1→入力 1 に接続している機器、IN-2→入力 2 に接続している機器となります。

例) 入力 1 を選択



切り替え

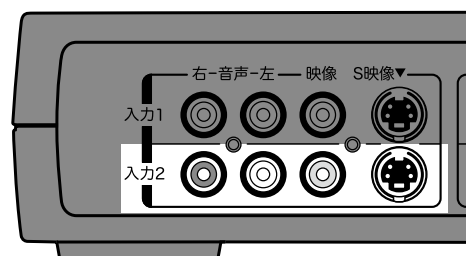
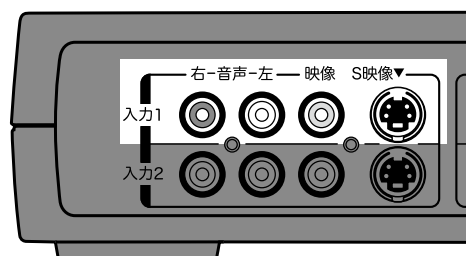
例) 入力 2 を選択



3秒後

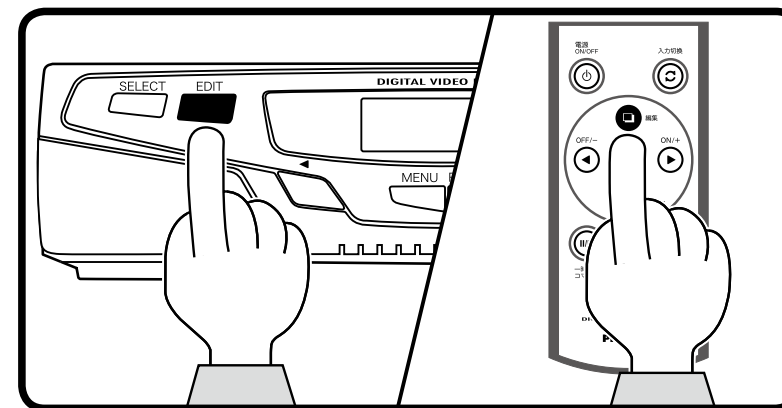


3秒後



## 回路を通した映像を出力する

1. EDIT[編集]スイッチを押して「EDIT」を選択する。



例) EDIT を選択



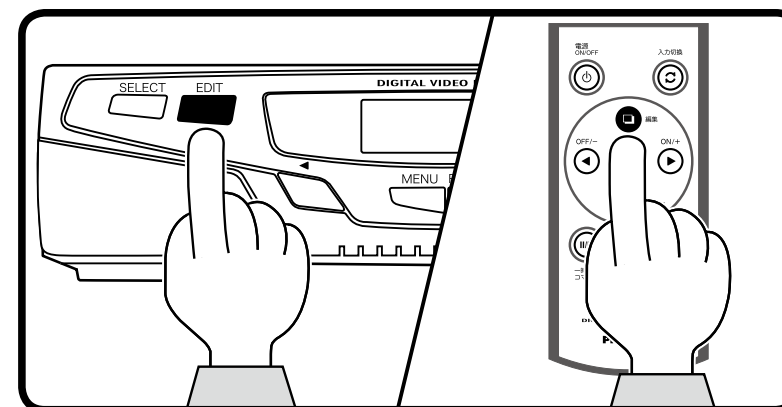
3秒後



● 「EDIT」を選択した場合はオリジナルの映像ソースにTBC効果を加えて出力されます。特殊再生や各種映像補正をおこなうときも「EDIT」を選択してください。

## 回路を通さずに映像を出力する

1. EDIT[編集]スイッチを押して「THROU」を選択する。



例) THROU を選択



3秒後



- 「THROU」を選択した場合はオリジナルの映像ソースがそのまま出力されます。オリジナルの映像ソースに一切の効果を加えたくないときに選択してください。
- 「THROU」を選択した場合は特殊再生や映像補正はできません。
- 映像信号を入力しているケーブルと出力しているケーブルの種類が異なる場合\*は、映像がスルーされません(映像信号を出力できません)。

\*【例】 入力側ピン端子ケーブルに対して出力側S端子ケーブル、入力側S端子ケーブルに対して出力側D端子ケーブル